ダイバーシティ・インクルージョン

久留米大学 DI NEWS 号外

DI推進室発行

科研費クラブ
KAKENHI CLUB

科研費応募へのモチベーションを高め合うことを目的に「科研費クラブ」が作られました！
科研費クラブの対象は、研究歴の浅い方、競争的資金に応募したいけれど様々な理由でためらっている方、
自信のない方……などです。参加にあたっての義務やノルマはありません。オブザーバー的な参加もOKです。
力を抜いて気楽に参加できる、“大人のクラブ活動”にしたいと思います。
少しでも興味のある方は覗いてみませんか？　私たちと一緒に、科研費獲得を目指しましょう！

科研費クラブに興味のある方はこちらから⬇

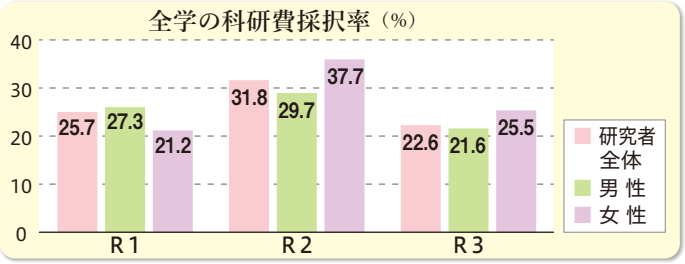
科研費クラブの目的

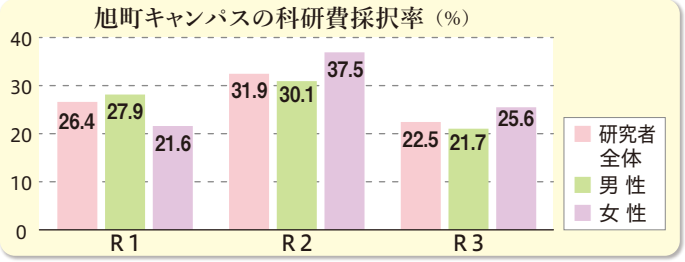
「科研費」とは、科学研究費助成事業の略で、大学や研究機関が研究を円滑に推進するために、国が資金を援助するシステムです。科研費クラブはDI推進室が主催し、KG-PROJECTの一事業として創設されました。科研費への応募を予定している研究者に対して、研究計画書を準備するための「ポイント」や「コツ」を提供するとともに、テーマの設定や研究概要の準備へのアドバイスを通じて、将来の発展が期待できる優れた申請書作成のお手伝いをさせていただきたいと考えています。これから学位を取得しようとしている方の参加も大歓迎ですよ！皆さん是非、ご参加ください！

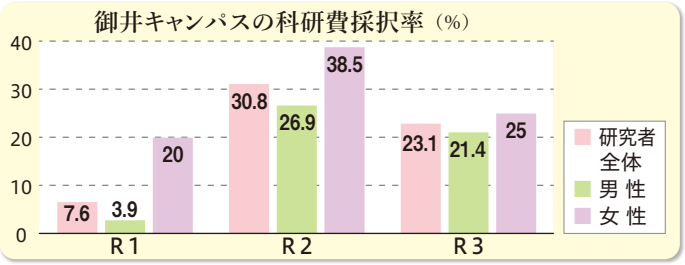
科研費クラブの活動について

科研費クラブの活動は、
◆ 研究課題名の決め方
◆ 研究内容の検討
◆ 研究計画の組み立て方
など、個別の課題や疑問について、オンラインで交流します。役立つミニ情報も提供します。満足のいく申請書の完成に向けて、一緒に考えていきましょう！

本学の科研費採択率（過去3年間）







2021年8月開催：「若手研究」採択のための科研費書き方セミナーのアンケート結果

セミナー参加者：22名
セミナー終了後の参加者アンケート（回収率90.9%）では、約9割が「とても満足」「満足」と回答されました。

申し込みフォームの参加者情報：職種・科研費応募予定

職種	人数
基礎系教員	12
臨床系教員	2
大学院生	5
臨床医	1
研修員	1
医療技術職員	1

2022年度科研費応募予定	人数
「若手研究」	8
「基盤C」	2
上記以外	2
ない	6
未回答	4

自由記述でのセミナーへのご意見やご要望（一部抜粋）
・こういう時にどうした（例：科研費が採択されなかった時、論文のリジェクトが続いた）等、具体的なチャレンジに対する体験をシェアしてもらえると、参考になると思います。（50代・女性）
・参加者と所属を越えた交流ができればいいなと思いました。（40代・女性）
・学内研究者のつながりを持てるようにするとよいかなと思っております。（30代・男性）

科研費クラブのロゴ制作

制作にあたってコンペを開催しました。コンペには、約10案のロゴデザインの応募があり、KG-PROJECTの「女性研究者の研究力向上WG」で選考しました。最終的にシンプルでわかりやすく、また医系・文系が融合したデザインを採用しました！皆さんにロゴに親しんでもらえるよう、今後はグッズを作成するなど、ロゴを活用していきたいと思います。

科研費クラブ発起人

文系学部の先生方も是非ともご参加・ご入会ください。
お待ちしております。

世話人	田平 陽子	解剖学講座（肉眼・臨床解剖部門）
世話人	中尾 元幸	公衆衛生学講座
	河原 幸江	薬理学講座
	酒井 さやか	小児科学講座
	溝口 恵美子	免疫学講座・国際医学交流

興味のある方はこちらから⬇

発行 ダイバーシティ・インクルージョン（DI）推進室
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67［久留米大学内］
Tel：0942-65-4719（内線3179）
https://d-inclusion.kurume-univ.jp/